
逆トリップ症候群～降ってきた王子様達～【更新停滞】

ゆうき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

逆トリップ症候群↓降ってきた王子様達↓【更新停滞】

【Nコード】

N8195P

【作者名】

ゆつき

【あらすじ】

私、笹本なゆは、まあ傍から見れば複雑な家庭環境ながらもごくごく平凡に過ごしてきた。大学に入り、親の残した一戸建てに住む事早二年。 奴らは突然、降ってきた。これは、私、笹本なゆと、我儘王子様達の悪戦苦闘のなんだか平凡なのにファンタジーな小さな物語である。

序章

「ササモト、紅茶を頂きたいのだが。」

はいはい、分かりましたよ、今すぐ淹れりゃーいいんですよ。
私が今掃除してて忙しいの分かってんのに言ってるのかコラ。

「ササモト、紙が切れた。早く持ってきてくれ。」

あんたねえ、すぐそこにあるでしょうが！

自分の足で歩いてくることがいいしろよ！私に頼むな！

「ササモト、夕食はまだか！早く買い出しに行つて来い！」

あーあーうるさいわ！言われなくても分かってるわ！

腹減ったならそこらへんのお菓子でもつまみ食いしてろよ……っ
てもうしてるし！

此処は私の家。お父さんとお母さんが遺してくれた大切な家。

私が一番偉い、はず。なのに、この居候ども、なんでこんなに偉そうなのか。

答えは簡単、こいつら王子様だから！

逆トリップ症候群↓降ってきた王子様達↓

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8195p/>

逆トリップ症候群～降ってきた王子様達～【更新停滞】

2011年4月28日05時04分発行